

あなたにとっての“鬼”とは、何ですか？

節分や鬼ごっこ、アニメや昔話などで身近な存在である
“鬼”は、恐ろしいもの、得体の知れないもの、人を助ける
存在など様々な顔を持っています。“鬼”にまつわるお話や
鬼の文化などを通して、一緒に鬼の正体を探りませんか？

野外広場で
ミニ物産展
同時開催！

あきのおにまつり

秋鬼祭

2022年10月22日(土)13:00~16:30

城東区民センター2F 城東スギタクレストホール

主催 特定非営利活動法人和の心

後援 大阪府 大阪市 茨木市 (一財)佐渡文化財団 多良間島教育委員会 大阪沖縄県人会連合会 (一財)大阪沖縄協会

協力 北上市教育委員会文化財課 鬼北町役場企画振興課 茨木市教育委員会 茨木市市民活動センター 茨木市立文化財資料館

きよむら三線会 玉城流玉扇会山入端奈歩流舞道場 株式会社フライムフラップ (株)丸善ジュンク堂書店

『秋鬼祭』(あきのおにまつり) ~鬼の調べ~

“鬼”をテーマとする舞台公演とパネル展示、物産展を開催します!

日時 10月22日(土) 13:00~16:30 12:30 受付開始

場所 城東区民センター2F 城東スギタクレストホール

(大阪市城東区中央3-5-45)

入場料 おとな 4,000円(前売り3,500円)

(特典つき) こども 2,000円(前売り1,500円) 高校生以下

琉球版「茨姫」
2023年
3月開催!



ご入場者には、当日特典として3月の演劇公演*琉球版「茨姫」の特別ご招待券プレゼント!

※「茨姫」は、茨木市のまちおこし演劇として上演した作品で、茨木童子を主人公とした物語。「鬼」は、本当に悪なのか?を問いかける歴史ファンタジーです。続編の琉球版「茨姫」は、舞台を沖縄多良間島に移し、茨木童子の子孫を描いた作品です。

◆プログラム◆

1 鬼滅の刃オープニング曲「紅蓮華」歌:ハリウリサ

踊り: GM4's & STEP OUT ダンススタジオカンパニー

2 基調講演「日本の鬼の話」 世界鬼学会会長 八木透

3 伝統芸能 北上の「鬼剣舞」紹介

4 伝統芸能 佐渡の「鬼太鼓」上演 佐渡鷺崎鬼太鼓保存会

5 鬼にまつわる歌「炎」ほか 歌:ハリウリサ

6 K-POP × ドレー

歌・踊り: GM4's & STEP OUT ダンススタジオカンパニー

7 まちおこし演劇「茨姫」紹介(一部上映)

続編 琉球版「茨姫」紹介

(2023年3月19日公演予定)

「茨姫」テーマ曲「春思う茨の先に」

歌:ハリウリサ

八木透(やぎとる) 1955年(昭和30年)京都市生まれ 祇園祭鉾町で江戸時代から続く白生地問屋の家筋に生まれる。文学博士。佛教大学歴史学部・大学院文学研究科教授 歴史文化学科長。専門は民俗学・家族史。世界鬼学会会長、日本民俗学会監事など多数歴任。主な著書に『日本の民俗信仰を知るための30章』(淡交社)、『日本の鬼図鑑』(青幻舎)など



ハリウリサ 神奈川出身。ホリプロコム所属のものまね芸人。2022年春、テレビ東京「THEカラオケバトル」にて優勝するなど歌唱力には定評がある。レパートリーは、ダウタウン浜田雅功をはじめとする、ハリセンボン春奈、ホイットニー・ヒューストンなど幅広いものまねでテレビやイベントにて活躍中。



佐渡鷺崎鬼太鼓保存会 佐渡の北部に位置する鷺崎集落の住民を中心に構成されている鬼太鼓の保存会。毎年、旧暦の9月9日には村祭りとして、早朝、地元の矢崎神社に鬼太鼓を奉納してから、各家庭を五穀豊穡や家内安全など願いながら門付けしてまわっている。村の伝統行事と芸能を継承しながら、昨年70周年を迎えた。



STEP OUT ダンススタジオ 大阪市城東区関目にあるダンススタジオ。卒業生にはK-POP トップアイドルのTWICEのMOMO、ミュージカル俳優 水田航生、大河ドラマ出演の女優 仁村紗和など、他にも多くの卒業生が活躍している。そんな先輩たちに続けと、歌って踊れるアイドルを目指し日々レッスンと舞台公演に励んでいる。



10時~18時
物産展同時開催!

【ミニ物産展】野外広場で新潟県佐渡島・沖縄多良間島・大阪府茨木市などの特産品・癒しのインテリアグッズや鬼関連の本の販売もあります。是非お立ち寄りください!

◆城東区民センターへのアクセス MAP



【最寄り駅】
●大阪メトロ長堀鶴見緑地線・今里筋線「蒲生四丁目駅」1番・7番出口 徒歩約5分
●京阪電鉄「野江駅」徒歩約8分
●JRおおさか東線「JR野江駅」徒歩約9分

◆お申込みフォームはこちら➡

お問合せ: 特定非営利活動法人和の心 090-5888-3069

メールアドレス: takastatice@gmail.com

